

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

ミッション

不動産とテクノロジーの融合が未来のマーケットを切り開く

2 中長期の経営戦略

1. 安定的な経営基盤確立

東京23区の中規模オフィスビル投資を中心に不動産ストック拡大し、賃貸利益で固定費を賄える事業規模を実現。物件の適度な入れ替えにより投資ノウハウ蓄積と利益率向上を目指す

3. ホテル運営事業拡大

㈱ひらまつと協働し、客室稼働率・客室単価の向上を通して収益拡大を目指す

2. 財務基盤の強化

市場環境に応じた効率的な財務戦略を立案・実行。保有物件を担保とした借入金の返済期間を原則長期とし、貸し剥がしやリファイナンスのリスク低減を図る

4. アセットマネジメント事業推進

国内投資家と海外投資家の開拓を推進し、受託資産残高(AUM)の積み上げ強化。日本・東京の不動産市場の世界的魅力を活用

3 対処すべき課題

① 仕入体制の強化・維持

- ・東京23区での迅速な情報収集と意思決定体制の整備
- ・優秀な人材確保とノウハウ蓄積による競争力向上

② 金利変動リスク対応

- ・変動金利による資金調達の大部分について、金利上昇の損益影響を注視
- ・金利スワップ契約による一部リスクヘッジを実施

③ クラウドファンディング事業課題

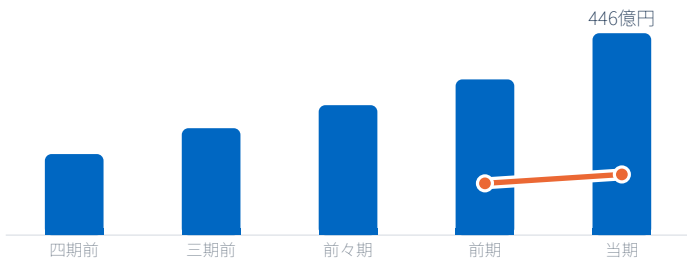
- ・案件組成数の増加とSFA活用による体制整備
- ・サイトリニューアル・WEBマーケティングによる投資家会員数と投資金額の拡大
- ・不動産STO対応体制構築と法規制対応の迅速化

面接で使えるポイント

- ・東京23区の中規模オフィスビル投資を中心にコーポレートファンディング事業を展開する不動産とテクノロジーの融合企業
- ・リーマンショックを経験した経営層が景気動向を踏まえた事業展開を意識し、安定した経営基盤構築に注力
- ・不動産特化型クラウドファンディング国内初開始者として、STOを含むデジタル証券市場でHash DasH Holdings…

証券コード 3482

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
446億円営業利益率
30.1%財務健康度
62点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 62.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
1,240万円

不動産業内 10位/130社

平均年齢
42.3歳

不動産業内 35位/131社

平均勤続
4.6年

不動産業内 89位/131社

女性管理職
15.0%

不動産業内 26位/76社

男性育休
100.0%

不動産業内 10位/57社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: ロードスターキャピタル(株)【3482】：決算情報

